

# 2023年卒大学生対象 就職企業人気ランキング

北 陸	
順位	企業
1	クスリのアオキ
2	北陸銀行
3	ゲンキー
4	コマニー
5	アイ・オー・データ機器
5	システムサポート
7	朝日印刷
7	北陸電力
9	福井銀行
10	セーレン
11	石友ホーム
11	カラフルカンパニー
13	アイワホーム
14	アルスホーム
15	アルビス
16	金沢村田製作所
17	CKサンエツ
18	フクビ化学工業
18	北國フィナンシャルホールディングス
20	富山富士通
20	三谷産業
22	三協立山
22	ジャクエツ
22	福井村田製作所
25	北陸電気工事
26	高桑美術印刷
27	井上商事
27	今村証券
29	加賀屋グループ
29	クラスコグループ
29	富山第一銀行
29	三谷セキサン

東 海	
順位	企業
1	トヨタ自動車
2	一条工務店
3	中部国際空港
4	スズキ
5	愛知銀行
6	フジバングループ本社
7	スギ薬局(スギ薬局グループ)
8	ネクステージ
9	名古屋銀行
10	敷島製パン(Pasco)
10	デンソー
12	リゾートトラスト
13	ミツカングループ
14	トヨタホーム
15	アールプランナー
16	アイシン
17	大垣共立銀行
18	静岡銀行
19	中部電力
20	アピ
20	豊島
20	名古屋鉄道
23	ジェイアール東海ホテルズ
24	JAPAN HOME WAND
24	名港海運
26	パローホールディングス
27	トヨタシステムズ
28	ELJソーラーコーポレーション
28	住居時間(スマイルタイム)
30	豊田自動織機

関東・甲信越(東京除く)	
順位	企業
1	オリエンタルランド
2	富士通
3	イオングループ
4	ミリアルリゾートホテルズ
5	日産自動車
6	ノジマ
6	ブルボン
8	カインズ(CAINZ)
9	亀田製菓
10	赤城乳業
11	横浜銀行
12	ファンケルグループ
12	富士ソフト
14	アルプス技研
15	成田国際空港
16	都市再生機構(UR都市機構)
17	クリエイトエス・ディー
18	カチタス
19	富士薬品グループ
20	千葉銀行
21	横浜信用金庫
22	アルファシステムズ
23	ココカラファインヘルスケア
24	コーエーテクモグループ
25	第四北越銀行
25	武蔵野銀行
27	ケイアイスター不動産
28	上尾中央医科グループ
28	島忠
30	ケースデンキグループ

東 北	
順位	企業
1	アイリスオーヤマ
2	日本住宅
3	東北電力
4	七十七銀行
5	オノヤ
6	仙台銀行
7	ユアテック
8	ヨークベニマル
9	日本旅行東北
10	カメイ
11	東邦銀行
11	薬王堂
13	秋田銀行
14	青葉化成
14	きらやか銀行
14	第一貨物
14	トヨタ自動車東日本
18	伊藤ハムデイリー
18	JR東日本東北総合サービス
20	青森銀行
20	岩手医科大学
20	楽天野球団 東北楽天ゴールデンイーグルス
23	ウンノハウス
23	ホシザキ東北
23	山形銀行
26	東北学院
26	東北労働金庫
26	ネクスコ・エンジニアリング東北
26	宮城テレビ放送
30	荘内銀行
30	ゼビオグループ
30	杜の都信用金庫

北海道	
順位	企業
1	ニトリ
2	アイングループ
3	ツルハグループ
4	北海道銀行
5	北海道ガス
6	よつ葉乳業
7	ホクレン農業協同組合連合会
8	北洋銀行
9	北海道電力
10	ニトリパブリック
10	北海道旅客鉄道(JR北海道)
12	ヤマチユナイテッドグループ
13	クレタ
14	イオン北海道
15	ロイズコンフェクト(ROYCE')
16	北海道エアポート
16	メディカルシステムネットワーク(なの花薬局)
18	ANA新千歳空港
18	コープさっぽろグループ
18	さっぽろ青少年女性活動協会
21	オカモト(JOYFIT)
22	AIRDO
22	長谷川産業(スイートデコレーション)
22	北海道労働金庫
25	雪印種苗
26	石屋製菓
26	札幌駅総合開発
28	野口観光
29	北海道テレビ放送(HTB)
30	ホームロジスティクス

## 地域別ランキング

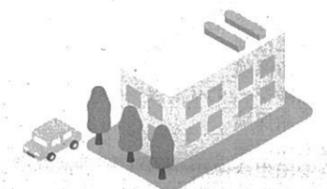
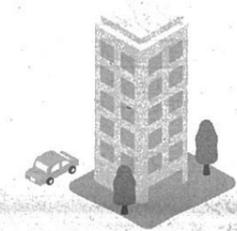
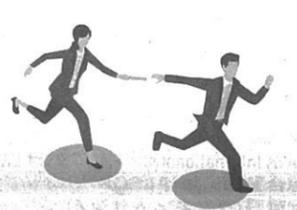
### 全国展開企業に人気 地銀、信用金庫も堅調

北海道から九州・沖縄まで日本全国を8エリアに分け、そのエリアに本社を構える企業をランキング化した。「北海道」は全国的に知名度の高いニトリに続き、ドラッグストアやインフラ系、食品メーカーなどが並ぶ。

「東北」は上位30位内に地方銀行が8行、2つの信用金庫がランクイン。地元の実業の人気の高い。「関東・甲信越」はオリエンタルランドがトップに。ブルボンなど製菓系も躍進した。「東海」はトヨタ自動車など

自動車業界が堅調。中部国際空港が大きく順位を上げた。「北陸」はドラッグストアを筆頭に地銀や建設・住宅関連など多彩な顔触れが並ぶ。「関西」は大手生保をトップに、各業種の有力企業が上位に並んだ。「中国・四国」はマツダが1位を堅持。オタフクソースをはじめ食品の人気も目立つ。「九州・沖縄」では地銀がト

ップ2。インフラ系、食品系企業が多い。コロナ禍で地元へと戻り、都心の大学の授業をオンラインで受けていた学生にとって、「首都圏に就職しなければ」という意識は必ずしも強くない。若い世代の居住や生活を支援し、U・Iターンの受け入れに積極的な自治体もあり、学生にとって就労の選択の幅が広がったと言える。



# NIKKEI・W.マイナビ2023 新卒採用広告特集

## キャリア自律へ「動きながら考える」就活を



法政大学  
キャリアデザイン学部教授  
松浦 民恵 氏

【略歴】神戸大学法学部を卒業後、日本生命保険に入社。ニッセイ基礎研究所主任研究員、東京大学社会科学研究所特任研究員を経て現職に。博士(経営学)。専門は人的資源管理論と労働政策。主な研究テーマはダイバーシティ、働き方改革、雇用システムなど。

就職活動は、これまでは主に消費者として価値を提供される側にいた学生が、自分の価値を売り込む、いうなれば価値の提供側に立つ局面である。どんなキャリアを実現したいのかは本来難しい問いであり、正解があるわけでもないが、学生は、就職やその後のキャリアについて現時点で精いっぱい考えた内容を、志望する企業などに伝えられるように準備してほしい。

そのために、学生には「動きながら考えよう」とよく話している。仕事や企業について学生が知っている範囲は限られるので、1人で考えても行き詰まる可能性が高い。様々な人や企業などとの出会いや対話から自分の中に生まれた、ささいな共感や違和感も見逃さず、なぜそう

感じたのかを考えてほしい。そうすることで、自分にとって何が大事で、何が嫌なのかが見えてくるかもしれない。また、人の話をうのみにせず、疑問を持つたり批判的に捉えたりすることも重要だ。このように「動きながら考える」ことで、就活における自分なりの「軸」が定まってくるれば、志望企業などを絞り、限りある気力・体力や時間をそこに投入できるようになる。

就活は一種のマッチングであり、相性もある。企業の「採用したい」と、学生の「入社したい」が合致すればマッチングが成立するが、それぞれの評価の「軸」は、入試よりもずっと多様で、こうすれば絶対に成立するという保証もない。ただ、学生が希望するマッチングが、待つ

ていけば自然と成立するわけではないのは確かだ。就活は、学生が主体的に動いてマッチングを実現させるという意味で、「キャリア自律(自身のキャリアを主体的に考えて自己決定し、形成すること)の第一歩となる。中には、就職をゴールと錯覚している学生もいるが、入社してからキャリアは続いていく。変化が激しい社会の中で、「キャリア自律」はリスクマネジメントとして重要であるとともに、人生の選択肢の幅を広げることにもつながるだろう。

保護者は、子どもの就活にどう関わるべきか悩むかもしれない。子どもからの相談やSOSへの対応が必要なケースはあると思うが、子どもが判断して進もうとしている道を、失敗するからと先回りしてふさがなければ、心に力がほしい。働き始めれば、失敗や困難を子ども自身が解決しなくてはいけなくなる。保護者は、子どもの自己決定を信じて見守ることも重要だ。子どもも就活は、保護者にとっても「子離れ」の第一歩になるかもしれない。

九州・沖縄	
順位	企業
1	西日本シティ銀行
2	ふくおかフィナンシャルグループ
3	アイ・ケイ・ケイホールディングス
4	西原商会
5	コスモス薬品
6	西日本鉄道
6	福岡トヨタ自動車
8	レベルファイブ
9	九州電力
10	安川電機
11	TOTO
12	九電工
12	久原本家グループ
14	QTnet
15	総合メディカル
16	九州旅客鉄道(JR九州)
17	Lib Work
18	九州フィナンシャルグループ
19	ANA福岡空港
19	トライアルカンパニー
21	沖縄銀行
21	福岡ソフトバンクホークス
23	トヨタ自動車九州
23	福岡大学
25	やずや
26	アダル
26	コトブキ製紙
28	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
29	麻生
30	沖縄電力

中国・四国	
順位	企業
1	マツダ
2	エフピコ
3	中国銀行
4	オタフクソース
5	ひろぎんホールディングス
5	両備システムズ
7	オハヨ一乳業
8	ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本(ウヰンツウヘルスツルハドラッグ)
9	アンデルセングループ
10	アヲハタ
11	広島信用金庫
12	セキスイハイム中四国
12	ハローズ
14	福助工業
15	広島ガス
16	カバヤ食品
16	四国電力
18	NTTデータ中国
19	中国電力
20	イズミ
20	西川ゴム工業
20	ヤマサキ(La Sana)
23	伊予銀行
23	ザグザグ
25	あわしま堂
25	モルテン
27	広島電鉄
27	広島マツダ
29	源吉兆庵グループ
30	大黒天物産

関西	
順位	企業
1	日本生命保険
2	Sky
3	任天堂
4	住友生命保険
5	積水ハウス
6	大和ハウス工業
7	アシックス
8	パナソニック
9	西日本旅客鉄道(JR西日本)
10	ミズノ
11	江崎グリコ
12	伊藤ハム
13	コクヨ
14	あきんどスシロー
15	関西電力
16	キーエンス
17	カプコン
18	クボタ
18	村田製作所
20	大阪シーリング印刷
20	京セラ
22	川崎重工業
23	竹中工務店
24	ワコール
25	京都銀行
26	阪急阪神ホールディングス
27	NTT西日本グループ
27	サクラクレパス
29	吉本興業
30	島津製作所

### 集計方法

該当する区域に本社を置く企業で集計

### 集計対象人数

北海道	1,826人
東北(青森県・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県)	1,162人
関東・甲信越(東京除く)(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・新潟県・山梨県・長野県)	6,275人
東海(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県)	5,959人
北陸(富山県・石川県・福井県)	1,360人
関西(大阪府・京都府・奈良県・兵庫県・滋賀県・和歌山県)	8,445人
中国・四国(鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県)	2,886人
九州・沖縄(福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県)	2,679人

